

地方公営企業等金融機構資産評価委員会議事録

1 会議開催の日時及び場所

(1) 日時

平成21年2月12日(木) 午後1時57分から2時39分まで

(2) 場所

総務省 11階 第3特別会議室

2 出席者の氏名

(1) 評価委員の出席者

久保 信保	(総務省自治財政局長)
川北 力	(財務省大臣官房総括審議官)
中村 明雄	(財務省理財局次長)
渡邊 雄司	(地方公営企業等金融機構理事長)
井手 英策	(横浜国立大学大学院国際社会科学研究科准教授)
岡村幸四郎	(埼玉県川口市長(全国市長会財政委員会委員長))
(代理) 木内喜美男	(全国市長会事務局次長)
荒木 泰臣	(熊本県嘉島町長(全国町村会財政部会長))
鈴木 豊	(青山学院大学 会計プロフェッション研究科教授、公認会計士)
小谷 芳正	(社団法人日本不動産鑑定協会理事、不動産鑑定士)

(2) 事務局

総務省自治財政局公営企業課長 佐々木 克樹

3 議題

- (1) 委員会規則の制定
- (2) 委員長の選出
- (3) 地方公営企業等金融機構の概要等について
- (4) 評価要領(案)について
- (5) 評価決定書(案)について
- (6) その他

4 議事の経過及びその概要

冒頭、事務局から評価委員の紹介があった後、久保信保委員を仮議長として議事に入る。

(1) 委員会規則の制定

事務局から「地方公営企業等金融機構資産評価委員会規則（案）」（資料2）及び「評価委員について」（参考資料1）により説明があり、案のとおり、委員会規則が制定された。

(2) 委員長の選出について

委員の互選の結果、委員長に鈴木豊委員が選出された。

(3) 地方公営企業等金融機構の概要等について

地方公営企業等金融機構から「地方公営企業等金融機構の概要等について」（資料3）により説明があった。

(4) 評価要領（案）及び（5）評価決定書（案）について

事務局から「評価要領（案）」（資料4）、「評価調書（案）」（資料5）、「評価決定書（案）」（資料6）及び「承継資産等貸借対照表（案）」（参考資料2）について説明があり、「評価決定書（案）」が了承され、地方公営企業等金融機構法（平成19年法律第64号）附則第10条第1項の規定により、平成20年10月1日付けで、公営企業金融公庫から地方公営企業等金融機構に承継された資産の価額は、23,904,435,697,013円、負債の価額は、23,888,375,118,716円と決定された。

その後、委員全員が評価決定書に捺印をした。

この後、事務局から連絡事項として会議資料の扱い等について説明した。

以上をもって、地方公営企業等金融機構資産評価委員会の議事を終了し、委員会としての任務も終了した。